火山防災訓練（図上）の計画案　資料3－1

○ 令和８年度以降の計画

訓練区分	実施年度/対象火山						
	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度
夏季	安達太良山	磐梯山	吾妻山	安達太良山	磐梯山	令和12年度までの訓練結果を踏まえ、火山防災協議会で決定	
冬季	安達太良山	磐梯山	吾妻山	安達太良山	磐梯山		

令和9年度までに、吾妻山、安達太良山、磐梯山の機関別行動計画（タイムライン、以下TL）を作成。TLの精度向上と検証のため、令和12年度までは各年度に1火山を対象に訓練を実施。

令和13年度以降の訓練計画については、令和12年度までの訓練内容・結果と、関係機関からの意見を踏まえて、協議会で協議。

火山防災訓練（実働）の計画案　資料3－1

○ 令和８年度以降の計画

令和８年度はTLの検証・策定に注力するため、事務局が主体となる実働訓練は基本的には実施しない方向

令和９年度以降の実働訓練の実施計画は以下のとおり

【訓練内容】

TLの策定や図上訓練を通じて生じた各種課題、検討事項において、協議会が主体となって実働訓練を実施し、検討する必要がある事項

【対象火山】

前年度訓練を実施した火山

令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度
安達太良山	磐梯山	吾妻山	安達太良山	……

【訓練実施までの流れ】

図上訓練実施後、実働訓練による検証の必要性がある事項について、事務局（福島県災害対策課）が照会を行う。事務局と関係機関で調整を行い、協議会が主体となって訓練を行うべきだと判断した場合、年度末の火山防災協議会で協議し、次年度に実施。

安達太良山火山防災訓練計画案（夏季・図上）　資料3－1

○ 火口周辺における対応を想定した防災訓練

【訓練方法・時期】

１．TL案策定ワークショップ　令和８年６月
２．図上訓練　令和８年７月
３．振り返りワークショップ　令和８年８月

【訓練内容】

夏季訓練を通して、安達太良山の夏季に想定される防災対応を記載したTLを策定する。

１．TL案策定ワークショップ　（県庁参集予定）

（1）　気象台、専門家等による基礎研修
　　安達太良山噴火シナリオ、火山活動が活発化した時の対応の解説等

（2）　グループワーク
　　関係機関との意見交換・各機関の対応の確認

２．図上訓練

実災害時を想定した状況付与を行う情報伝達訓練。火山防災に関する理解・能力の向上をはかり、TLや、各種計画の実効性を検証

３．振り返りワークショップ　（県庁参集予定）

図上訓練で使用した状況付与表等を用いて、各機関で対応出来なかったことや、課題と感じられた事について共有する。TLと各種計画の修正点の検討や、生じた課題について調整が必要な機関と意見交換等を行う場とする。

安達太良山火山防災訓練計画案（冬季・図上）　資料3－1

○ 居住地域に影響の及ぶ火山災害を想定した防災訓練

【訓練方法・時期】

1．図上訓練　令和８年11月下旬

2．振り返りワークショップ　令和８年11月下旬～12月上旬

【訓練内容】

夏季訓練で策定したTLを素材に、冬季訓練を通して安達太良山で想定される防災対応を記載したTLを策定する。

1．図上訓練

実災害時を想定した状況付与を行う情報伝達訓練。火山防災に関する理解・能力の向上をはかり、TLや、各種計画の実効性を検証

2．振り返りワークショップ　（県庁参集予定）

図上訓練で使用した状況付与表等を用いて、各機関で対応出来なかったことや、課題と感じられた事について共有する。振り返りを持って、TLと各種計画の修正点の検討や、生じた課題について調整が必要な機関と意見交換等を行う場とする。

ワークショップ実施後、訓練参加機関と調整を重ね、安達太良山の令和8年度におけるTLの最終版を策定。年度末に火山防災協議会の構成機関に共有する。